

## 令和5年砺波市教育委員会第11回定例会議事録

### 1 開会及び閉会に関する事項

開催日時 令和5年11月21日（火） 午前10時30分～午前11時48分  
開催場所 砺波市役所 東別館会議室

### 2 教育長及び出席委員の氏名

白江 勉、林 克彦、齋藤 正樹、信田 千春、岩崎 納子

### 3 会議に出席した者の氏名

森田 功（事務局長）、河合 実（教育総務課長）、老 雅裕（こども課長）、三井 康司（生涯学習・スポーツ課長）、北島由紀子（教育センター所長）、廣瀬 敬一（中学校長会長）、肥田 啓生（教育総務課主幹）、大浦 昭子（教育総務課庶務係主査）

### 4 会議に付した事項

#### （1）前回議事録の承認

#### （2）教育長報告

・事務局（教育総務課、こども課、生涯学習・スポーツ課）から

#### （3）議事

##### ア 議決事項

- ・議案第33号・・・砺波市議会の議決を経るべき議案について（非公開）
- ・議案第34号・・・砺波市文化財保護条例施行規則の制定について

##### イ 報告事項

- ・その他・・・教育関係機関所管事項について  
（教育センター、小・中学校、保育所・認定こども園・幼稚園）

### 5 会議の要旨

#### 教育長

令和5年砺波市教育委員会第11回定例会の開会を宣言する。  
実りの秋、小中学生が活躍している。庄西中学校マーチングが昨年度に引き続き金賞、出町小学校マーチングが銀賞、出町中学校合唱が全日本の合唱でも金賞と素晴らしい成績を残している。話は変わるが授業改善「内外教育」にも寄稿の奈須先生は個別最適な学びについて公開シンポジウムで講演している中、実施割合を全国の調査で調べると51～75%、75%以上が実施していると答え小学校高学年では23%、中学校15%、高校は7%の結果だったことを報告している。市でも実施し目指しているが100%ではない。が少しずつ授業スタンダードに沿って進めている結果、学校訪問等で見えて個別最適な学びと感じさせる授業の数が増えてきた。子供たちが自己調整しながらある程度自分の進度で進むことができるよう、タブレットも活用しながら行っており全国調査の割合よりは高いと

|             |                                                                                                                                                                                 |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|             | <p>思うが今後ますます上げていきたい。3年実施しているが浸透に時間がかかること、結論は、百聞は一見にしかずでそのような授業を見るとイメージを変えることができることが砺波東部小研究発表会で分かった。比較的コンパクトな市であること、浸透しやすい環境にあることを生かし今後も進めていきたい。</p> <p>それでは、前回議事録の承認について諮る。</p> |
| 教育委員        | 異議なし。                                                                                                                                                                           |
| 教育長         | 第10回定例会から今日までの行事等報告を求める。                                                                                                                                                        |
| 教育総務課長      | <p>&lt;総括的事項について報告・説明&gt;</p> <p>&lt;教育総務課所管分の事業について報告・説明&gt;</p>                                                                                                               |
| こども課長       | <こども課所管分の事業について報告・説明>                                                                                                                                                           |
| 生涯学習・スポーツ課長 | <生涯学習・スポーツ課所管分の事業について報告・説明>                                                                                                                                                     |
| 教育長         | ここまでで質問はあるか。                                                                                                                                                                    |
| 齋藤教育委員      | 教育総務課に聞く。今回、R1を飲み始めるにあたり容器の始末はどうするのか。                                                                                                                                           |
| 教育総務課長      | SDGsの関係で全校持ち帰りとし、家庭で分別に取り組む。                                                                                                                                                    |
| 林教育長職務代理者   | 市展について聞く。例年、出展者が固定していると思われるが新人もおられるか。                                                                                                                                           |
| 生涯学習・スポーツ課長 | 何件か新しい作品が出展される。サークルで活動している方が個々に美術作家が教えておられるのでこのような機会に参加、出展される。但し全体的に数を集めるのが難しくなっている現状もある。                                                                                       |
| 林教育長職務代理者   | 少しでも増えていけばいい。                                                                                                                                                                   |
| 教育長         | ほかに質問はあるか。                                                                                                                                                                      |
| 教育委員        | 質問なし。                                                                                                                                                                           |
| 教育長         | 議事に移る。                                                                                                                                                                          |
|             | 議決事項の「議案第33号」砺波市議会の議決を経るべき議案については12月市議会定例会に付議される案件であり市議会議案説明がまだ行われていないため非公開としてよろしいか。                                                                                            |
| 教育委員        | 異議なし。                                                                                                                                                                           |
| 教育長         | <p>この議案に関しては非公開とし、最後に提案します。</p> <p>議案第34号について説明を求める。</p>                                                                                                                        |
| 生涯学習・スポーツ課長 | 説明<議案第34号 砺波市文化財保護条例施行規則の制定について>                                                                                                                                                |
| 教育長         | 質問はあるか。                                                                                                                                                                         |
| 林教育長職務代理者   | ここでいう文化財とは具体的にどのようなものか。                                                                                                                                                         |
| 生涯学習・スポーツ課長 | 文化財保護審議会将来市の文化財になり得る要素があると認められるようなものを登録文化財として市が独自にふるさと文化財として既に登録しており、このたび文化財保護法上の文化財として位置付けるため市文化財保護条例を一部改正し「登録ふるさと文化財」を設けることとしその施行に必要な規則の全部改正になるもの。                            |
| 事務局長        | 獅子舞や左義長など形は様々で、有形無形全部含めて54件ある。                                                                                                                                                  |
| 教育長         | 議決してよろしいか。                                                                                                                                                                      |

|           |                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 教育委員      | 全員賛成。                                                                                                                                                                                                                                            |
| 教育長       | 次に報告事項に移る。教育関係機関からの報告を求める。                                                                                                                                                                                                                       |
| 教育センター所長  | <教育センター所管事項について報告・説明>                                                                                                                                                                                                                            |
| 中学校長会長    | <小学校・中学校所管事項について報告・説明>                                                                                                                                                                                                                           |
| こども課長     | <保育所・認定こども園・幼稚園所管事項について報告・説明>                                                                                                                                                                                                                    |
| 教育長       | 質疑はあるか。                                                                                                                                                                                                                                          |
| 岩崎教育委員    | 小学校区毎、例えば出町の公立と私立3園の保育施設が横の繋がりをもち5歳児が共通の行事を経験したことは入学後にスムーズに関わり合え、保護者にもありがたいこと。                                                                                                                                                                   |
| 教育長       | 今までなかったことで画期的である。                                                                                                                                                                                                                                |
| こども課長     | 以前、園長の合同会議を行った際にそのような話があったと聞いている。出町認定こども園長が主導で実現したもの。                                                                                                                                                                                            |
| 林教育長職務代理者 | 文科省が不登校対策としてCOCOLOプランを発表したが教育支援センターは以前からある。どのように変わるのか。                                                                                                                                                                                           |
| 教育センター所長  | 市町村は学校以外の学びの場として教育支援センターを設置しているが国は各学校に「校内教育支援センター」設置を呼びかけている。当市は既に学校全体が子供たちの居場所であり学級に入れない時は保健室や図書室で勉強してもよく友達と学びたくなれば教室に戻り全体で見守る形をとっているため特に大きな変更はない。教育支援センターひよどりは現在、常時4人から6人の利用がある。来月にはフリースクール関係者や小・中学校長会長が集まり座談会を予定している。引き続き、より良い学びの場を保障し実践していく。 |
| 教育長       | 次年度も大阪市立大空小学校初代校長の木村泰子先生に来てもらい不登校ゼロ学力アップの取り組みについて話をしてもらう。また家庭での虐待等の声も聞いてアウトリーチしながら取り組んでいく。難しいと思うがまずはやってみることが大事と考えている。他市の動向も見えていく。                                                                                                                |
| 林教育長職務代理者 | 全国的に不登校が増えている。地道にコツコツと連携しながら取り組み一人でも二人でも来てくれるように、とにかく外に出てほしい。                                                                                                                                                                                    |
| 齋藤教育委員    | 文科省の取り組みには人がつくのか。大きなことは期待できない。                                                                                                                                                                                                                   |
| 教育センター所長  | 現段階ではそのような情報はなく可能な範囲で進めていく。ひよどりに来ている子供たちもタブレットで学校の先生と繋がることができ心の状態を報告したりしてうまく活用している。                                                                                                                                                              |
| 教育長       | ほかに質疑はあるか。                                                                                                                                                                                                                                       |
| 教育委員      | 特になし。                                                                                                                                                                                                                                            |
| 教育長       | 意見交換に移る。                                                                                                                                                                                                                                         |
| 岩崎教育委員    | 先日砺波東部小学校の研修を見学した。今まで考えていた授業の認識が変わるものだった。先生方はファシリテーターに徹しておられ授業のまとめも黒板前に子供たちを集めて自由に意見交換できる雰囲気を作り自分の意見を発言しにくい子供がいても先生は丁寧にその意見を考え発言させてみんなが理解できるように導いておられた。子供たちは自分たちが主体ということは体感している様子で、                                                              |

後ろの席の子供たちも本当に全員が前を向いて真剣に取り組んでいる姿を見て先生と生徒が作り上げる授業とはこういうものかと感動した。また、グループに分かれて話し合う場面も多くグループ毎にバインダーを持った先生が付いておられグループの子供たちが授業の流れの中でどのような反応をしてその活動に参加しているのか、一人一人について記録を取っておられた。それを後で先生方が共有し授業のこの場面ではこのような反応があったというふうに丁寧に研修が進められていることを知った。今年初めて学校訪問に参加したがそれぞれの学校で感動する場面が本当に多かった。考えてみると若い先生をはじめ先生方が尽力して準備され、学校を良くしたいという思いが重なって信頼関係が築き上げてられていると感じた。貴重な経験をさせていただいている。

教育長

今、本当に授業の変わり目でなかなか県内自治体でも出来ていないところが多く一斉授業が大半を占めている。先生方は今までやってきた授業のほうの話もできるしやりやすいがそれは大きな勘違いで子供たちも話をしたいし、話をしたほうが聞く耳が持てる。

林教育長職務代理者

話は変わり「富山の太鼓」を見てきた。各団体の会長さん方と話をすると後継者や伝統芸能を守り続ける難しさに悩んでおられた。恐らく獅子舞などを含め各種団体が少子化問題に直面しており市内外の人を抜きにしても続けていくのが本当に大変な時代であることを情勢として感じた。

生涯学習・スポーツ課長

伝統芸能には文化庁をはじめ県の支援制度などがあるほか、広域的にやっていくことを考える必要があるかもしれない。例えば市内で「越中いさみ太鼓」はもともと野村島地域で発足した太鼓だったが東野尻に広がり友達に繋がって男子だけでなく女子も入るなど獅子舞もそのような流れができている。70歳の方が笛を吹いたり獅子の胴に40歳超の人が入っているのを聞くと本当に子供が少ないと感じるが補助をするにも限界があり根本的な難しい問題。

教育長

それでは次回以降の開催日について。

事務局

次回、令和5年第12回定例会を令和5年12月21日（木）午後2時から開催したい。

令和6年第1回定例会を令和6年1月23日（火）午後4時30分から開催したい。

いずれも場所は、この東別館会議室で行うこととしたい。

教育委員

了承。

(教育委員会の閉会后、教育委員以外は退席する。)

|             |                                                                                         |   |
|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|---|
| 教育長         | 先ほど非公開とした議事に移る。                                                                         |   |
|             | 議案第33号について説明を求める。                                                                       |   |
| 教育総務課長      | 説明< 補正予算所管課分                                                                            | > |
| こども課長       | 説明< //                                                                                  | > |
| 生涯学習・スポーツ課長 | 説明< //                                                                                  | > |
|             | 説明< 砺波市資料館条例及び砺波市立美術館条例の一部改正について>                                                       |   |
|             | 説明< 指定管理者の指定について                                                                        | > |
| 教育長         | 質疑はあるか。                                                                                 |   |
| 齋藤教育委員      | 梅檀山にチョイソコとなみが走ると市営バスはどうなるのか。                                                            |   |
| 教育総務課長      | 市営バスの時間帯は小学校に合わせていたが、今度は高校生を砺波駅まで送る時間帯に変更され早く出発することになる。よって、新たにスクールバスを小学校の始業時間に合わせて運行する。 |   |
| 教育長         | ほかに質疑はあるか。                                                                              |   |
| 教育委員        | 特になし。                                                                                   |   |
| 教育長         | 令和5年砺波市教育委員会第11回定例会の閉会を宣言する。                                                            |   |